

ご開業の先生方に奉仕することを最高の喜び、一番の目的とする診療科です

「新病院ではこんな病気を診ていきます」

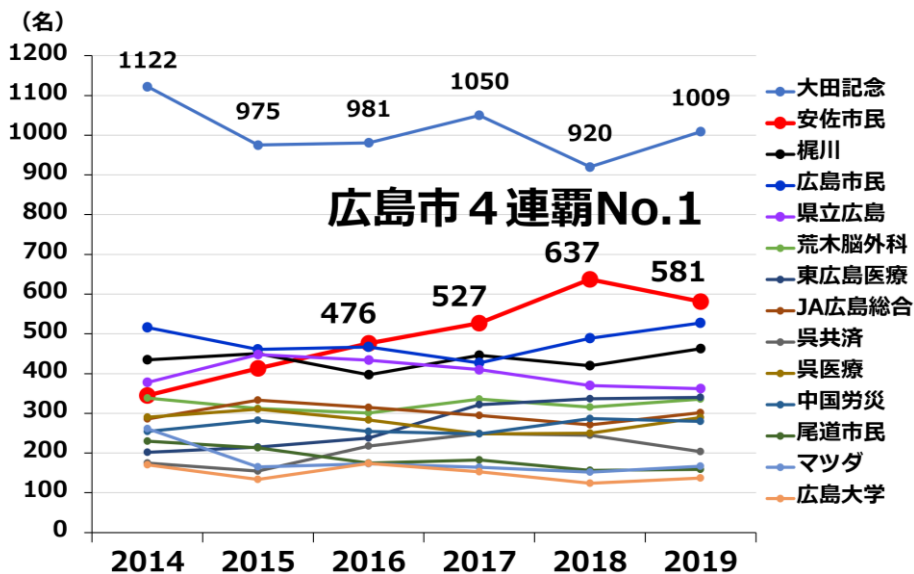
脳神経内科の疾患は脳卒中、認知症、パーキンソン病、頭痛、痙攣、てんかん、脳炎、髄膜炎、筋萎縮性側索硬化症、重症筋無力症、多発性硬化症、多発性筋炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、筋ジストロフィー症など多岐に渡ります。脳卒中中の約7割を占める脳梗塞は、**発症後4.5時間以内**のt-PA〔組織性プラスミノゲン活性化因子〕による血栓溶解療法、つまった血管から血栓を取り除く血管内治療を脳神経内科と脳神経外科・脳血管内治療科が協力して行っています。

「脳卒中急性期入院患者数 広島市で4年連続No.1」

脳神経内科と脳神経外科・脳血管内治療科が協力して脳卒中診療を行った結果、2016年から4年連続で広島市の脳卒中急性期入院患者数No.1を達成しています。脳卒中が疑われる患者さんがいらっしゃれば、大至急お電話ください。

広島県の脳卒中急性期入院患者数

厚労省DPC統計解析：病院ダッシュボード，病院情報局



「診療実績」

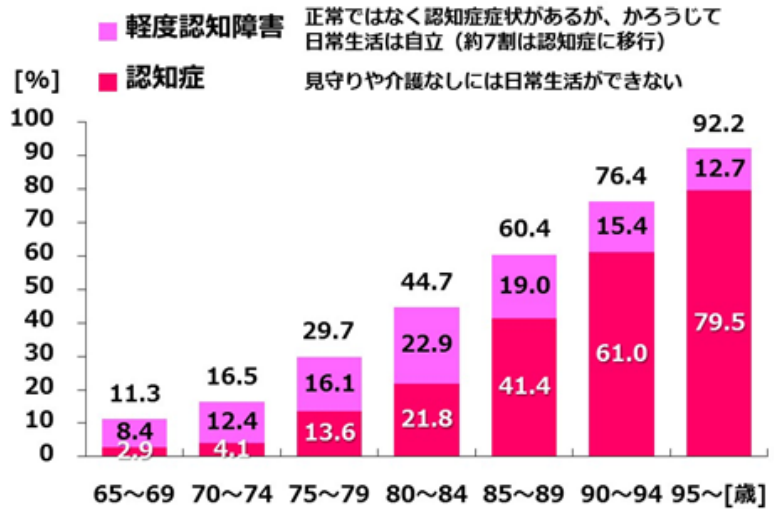
項目	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
入院患者数	339	362	354	446	508	504	552	467	540

入院患者の内訳は、脳梗塞を中心とした脳卒中が圧倒的に多く約2/3を占めています。

「新病院に向けた 新たな患者像」

認知症の早期診断・早期対応に新病院では今まで以上に力を入れていきます。認知機能の低下が気になる方、介護認定に認知症の診断が必要な方、運転免許更新で引っかかった方がいらっしゃれば、ぜひ「もの忘れ外来」にご紹介ください。

認知症高齢者の割合 厚生労働省研究班推計（2013）



広島市立安佐市民病院 脳神経内科 医師スタッフ紹介

やました ひろし 山下 拓史 (H1卒)	脳神経内科主任部長 内科・総合診療科部長 リハビリテーション科部長 [脳神経]	やまもと ゆみこ 山本 優美子 (H28卒)	脳神経内科医師 [脳神経]
ししど たけお 宍戸 丈郎 (H16卒)	脳神経内科部長 [脳神経]	かねよし けんた 兼好 健太 (H29卒)	脳神経内科専攻医 内科・総合診療科専攻医 [脳神経]
はら なおゆき 原 直之 (H20卒)	脳神経内科副部長 [脳神経]	いもん かずき 井門 和貴 (H30卒)	脳神経内科専攻医 内科・総合診療科専攻医 [脳神経]

広島市立安佐市民病院 脳神経内科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
1診		リハ	井門 (もの忘れ)	宍戸 (もの忘れ)	宍戸
2診	山下	兼好/山本	山下	原	山下

■ は予約診療不可